1-Touch Laser Photo™

取扱説明書

前書き

UniversalLaserSystems®から1-TouchLaserPhoto™ソフトウェアをお選びいただき、ありがとうございます。 1-Touch Laser Photoは、写真を簡単かつ効率的に処理してレーザー彫刻の準備をするように設計された独自のソフトウェアです。 これは、画 像に特別なフィルターを適用し、彫刻される素材に合わせてコントラストと鮮明度を適切に調整することによって行われます。 1-Touch Laser Photoの使用またはインストールに関して質問がある場合は、最寄りのULS担当者またはULSサービス (support@ulsinc.com) にお問い合わせください。

要件

コンピューターの最小要件

- Windows XP/Vista/7 Compatible 32-bit and
- 64-bit Compatible
- 2.0 GHz Processor
- IGB of RAM
- ULS Driver version 5.26.44 or later

最大12 "x12"(305x305mm)の写真(より強力なコンピューターでは、より大きな写真を使用できま す)

インストール

WINDOWSXPユーザー向けの重要な注意事項.NETFRAMEWORK 2.0以降は、インストールする前にストールする 必要があります。1-TOUCHLASERPHOTO™.NETフレームワークは、Microsoftの Webサイトからダウンロード してインストールできます。

http://msdn.microsoft.com/en-us/netframework/aa731542.aspx

1. 1-Touch Laser Photo.exeファイルをダブルクリックします。
 2. 1-Touch Laser Photoを起動し、[OK]を選択して続行します。
 3. ライセンスオプションを選択します

 a。 ワンタッチレーザー写真をアクティブにする-すでに登録情報がある場合は、このオプションを選択します。
 ライセンスIDとパスワードを入力してアクティブ化します。
 ライセンスIDをお持ちでない場合は、「ライセンスIDはどこにありますか」を選択すると、登録されている場合はメールで情報が届きます。
 登録されていない場合は、support @
 ulsinc.comに電子メールを送信してください。

b。 ワンタッチレーザー写真の評価-このオプションは、30日間の無料トライアルをアクティブにします。 30日が経過す ると、プログラムは機能しなくなります。

ようこそ 1-TOUCH LASER PHOTOへ



Image Preview

FILE MENU – 1-Touch LaserPhoto™で画像を開き、レー ザーに印刷し、ソフトウェアの更新を確認するか、1-Touch LaserPhotoを終了します。

EDIT MENU - 元に戻す、やり直す、材料シミュレーション を構成する、または定規の単位をインチからミリメートルに 変更します。

HELP MENU – 1-Touchレーザーフォトソフトウェアに関す るヘルプドキュメントと情報にアクセスします。

FILENAME – 編集ウィンドウで現在開いているファイルの名 前を表示します。

HEIGHT and WIDTH – これらのフィールドに最終的な画像 の希望の高さと幅を入力します。

LANGUAGES SUPPORTED- 英語、ドイツ語、オランダ 語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語、イタリア語、 クロアチア語、日本語、ポーランド語、デンマーク語。

CROP TOOLS – 3つの形状のいずれかを選択して、切り抜き モードに入ります。 図2を参照してください。

RESIZE/CROP – 画像をトリミングしてサイズを変更しま す。

MIRROR IMAGE – 画像を水平方向に反転します。

ROTATE – 画像を時計回りに90度回転します。

FILTER – 彫刻する素材を選択します。

SIMULATE RESULT - 完成した彫刻のコンピューターシ ミュレーションを作成します。

APPLY – 画像を処理して彫刻の準備をします。

SAVE - 画像をファイルに保存します。

PRINT - 画像をULSプリントドライバーに送信します。

CLOSE – 1-Touch Laser Photoをを終了します。

注:写真の解像度によって、刻印された画像の品質が決まり ます。 最良の結果を得るには、以下の表1の写真解像度ガイ ドラインに従ってください。

画像サイズ	写真の解像度*
1 x 1	0.5 mega pixels
4 x 6	2 mega pixels
5 x 7	3 mega pixels
6 x 8	3.5 mega pixels
7 x 9	4 mega pixels
8 x 10	5.5 mega pixels
9 x 12	7 mega pixels
10 x 13	7.5 mega pixels
12 x 12	8 mega pixels

1-TOUCH LASER PHOTO 取扱説明書



1-Touch Laser Photoの使用を開始するには、デスクトップ のアイコンをダブルクリックします。 プログラムが開くと、写真を選択するように求められま す。.JPG、.JPEG、.BMP、.PNG、.TIF、または.TIFFファ イルを使用できます。 写真を選択して「開く」をクリック します。 図1を参照してください。

Open				2 🛛
Look in:	🙆 My Pictures		🖌 🔾 🛊 🖓 📑	
My Recent Documents DesiAtop My Documents	Penguir	a Ja		
My Computer				
	File name: Files of type:	Image Files(" jog." j.peg. " bros." prog. " NI: " WI)	× [Open Cancel

Figure 1. Select a photo and click "Open"

ステップ1:画像を切り抜く

(オプション)-図2を参照

3つのクロップツールのいずれかをクリックして、クロップ モードに入ります。

RESIZE / CROPボタンが「APPLYCROP」に変わります。

- 最終画像の希望の高さと幅を[高さ]ボックスと[幅] ボッスに入力します。暗くなった作物選択領域の中 をクリックしてドラッグし、その位置を調整します。 また、選択領域の側面と隅にあるアンカーをクリック してドラッグし、サイズを調整します。
- [APPLY CROP]をクリックして、画像を切り抜きます。Escキーを押して、画像を切り抜かずに切り抜きモードを終了します。

次のオプションは、トリミングモードでのみ表示されます。

スワップ寸法 – 両方向矢印アイコンをクリックして、作物選 択領域の高さと幅の値を交換します。 新しい切り抜き選択領 域が画像に収まらない場合、元のアスペクト比を維持したま ま、切り抜き選択領域が縮小されます。

画像のサイズを変更する

(オプション)-図3を参照

トリミングせずにサイズを変更するには、適切なボックスに 目的の高さまたは幅を入力し、[RESIZE / CROP]ボタンをク リックして画像のサイズを変更します。

注:1-Touch Laser Photoは、サイズ変更される画像のアス ペクト比を維持します。 たとえば、希望の高さを入力する と、ソフトウェアが自動的に正しい幅を計算します。 最小シ ステム要件を満たすコンピューターの最大サイズは12 "x 12"ですが、より強力なコンピューターではより大きな写真が 可能になる場合があります。



Figure 2. Crop tools and height and width adjustment



Figure 3. The crop outline can be selected by clicking on the nodes on the edge of the crop tool to adjust manually or by selecting anywhere on the crop to position the crop to desired location. Select "Apply Crop" to finish

ステップ2:材料を選択する

図4および4cを参照してください

1. 材料に使用できる彫刻フィルターは次のとおりです。

- アクリル
- アクリル-塗装済み
- アルママーク
- 陽極酸化アルミニウム
- ベアメタル-マーキングコンパウンド*コーティングされた金属
- ガラス
- 皮革
- マイクロサーフェイスプラスチック-ダークonライト
 - マイクロサーフェイスプラスチック-ライトonダークタイル
- 木材

2. 結果のシミュレーション(オプション)- [SIMULATE]をクリックします

RESULTボタンを使用して、ターゲットマテリアルに彫刻したときに写真がど のように見えるかのシミュレーションを表示します。 各フィルターには、さま ざまな種類のターゲット材料に基づく複数のシミュレーションが用意されてい ます。 たとえば、ウッドフィルターを選択すると、桜の木、マホガニー、杉、 松、その他の種類の木材への彫刻のシミュレーションを表示できます。 [CONFIGURE SIMULATION]ボタンをクリックして、シミュレートするさま ざまな材料を変更します。 EXIT SIMULATIONボタンをクリックして、シミュ レーションを終了します。

注:コントラストを上げるために、透明なガラスや透明なアクリルなど の透明な素材のシミュレーションに黒い背景が追加されます

カスタムシミュレーション:

シミュレーションで使用するカスタム画像を追加するには、[編集]メニューから[-OUCH LASER PHOO – CONFIGURE]ウィン ドウを開くか、[CONFIGURESIMULAION]ボタンをクリックします。 -図4aを参照 [ADD]ボタンをクリックして、ハードドライブ上のイメージ を見つけます。-図4bを参照してください。

> APPLY FILTER - [APPLY]ボタンをクリックして、 選択したマテリアルフィルタを画像に適用します。 画 像の処理中は、プログレスバーのあるウィンドウが表 示されます。 画像処理時間は、コンピュータの速度と 画像のサイズに基づいています。 -図4cを参照

> 注:フィルターを適用した後は、画像のサイズを変更 しないでください。 この時点でサイズ変更が必要な場 合は、Ctrl-Zを押してフィルターを削除します。 次 に、画像のサイズを変更し、フィルターを再適用しま す。



Figure 4. Material selection



Figure 4a. Simulation on Brass



Figure 4b. Configure Simulation screen



Figure 4c. Example of photo after a filter has been applied

ステップ3:保存して印刷する

<mark>SAVE</mark> – 変更した写真のコピーをBMP *、PNG、またはTIFF形式でコンピューターに作成します。 これらは他のソフトウェア にインポートして印刷することができます。

*最適な結果を得るにはBMPをお勧めします。

PRINT - 変更した写真をULSプリントドライバーに送信します。

ジョブの実行

VersaLASER®(VLS)、Professionalシリーズ(PLS)、またはIndustrial Series(ILS)レーザーシステムをお持ちの場合 は、以下の手順に従ってください。 他のユニバーサルモデルがある場合は、次のセクションにスキップしてください。

ULSプリントドライバで、レーザーシステムが「プリンタ」として選択されていることを確認してください。 [プロパティ]を選択し、[材料データベース]選択から材料を選択します。 これにより、材料に最適なレーザー設定が自動的に選択されます。 [手 動制御]タブを使用して、レーザー設定を調整することもできます。

[OK]を押して、ジョブをUCPに送信します。 次に、UCPを開いて、画像彫刻ジョブを開始します。



Materials Database

Manual Control Driver

M、V、Xモデルなどの古いユニバーサルシステムでは、以下の手 順に従ってください。

1タッチレーザー写真からレーザーに直接印刷しないでください。 印刷されますが、彫刻テーブル上の画像を再配置するこ とはできません。

1-Touch Laser Photoの「保存」機能を使用して、画像をコンピューターのハードドライブ上の場所に保存します。

その画像をグラフィックソフトウェアプログラムにインポートし、画像をテーブルの中央に配置してから、画像をレーザー に印刷します。

- 1. 必要に応じて電源設定を調整します。
- 2. ドライバの「詳細設定」タブで画像強調を無効にする-図1。
- 3. ワンタッチレーザー写真で処理された写真を実行するときに3Dモードをオンにします-図2。



Figure 1

Figure 2

4. 写真を刻印します。

非ユニバーサルレーザーシステムの場合は、指示に従ってください 1-TOUCH LASER PHOTOからレーザーに直接印刷しないでください。印刷されますが、彫刻テーブル上の画像を再配置する ことはできません。

1-Touch Laser Photoの「保存」機能を使用して、画像をコンピューターのハードドライブ上の場所に保存します。

その画像をグラフィックソフトウェアプログラムにインポートし、画像をテーブルの中央に配置してから、画像をレーザーに印 刷します。

- 1. 必要に応じて加工パラメーターを調整します。
- 2. 写真を刻印します。

050-3270-00-A REV0111

^{© 2011} Universal Laser Systems, Inc. All rights reserved. The Universal Laser Systems logo and name, and VersaLASER, are registered trademarks, and 1-Touch Laser Photo is a trademark of Universal Laser Systems, Inc. All other company and product names are trademarks or registered trademarks of their respective companies.

Universal's laser systems are protected under one or more of U.S. Patents: 5,661,746; 5,754,575; 5,867,517; 5,881,087; 5,894,493; 5,901,167; 5,982,803; 6,181,719; 6,313,433; 6,342,687; 6,423,925; 6,424,670; 6,983,001; 7,060,934; D517,474; 7,415,051; 7,469,0000; 7,715,454; 7,723,638. Other U.S. and international patents pending.